

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------|----|-----------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービスあいわ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 1/19/2026 | | 2/7/2026 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 26 | (回答者数) 18 |
| ○従業者評価実施期間 | 2/1/2026 | | 2/20/2026 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2/24/2026 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 活動プログラムの充実 ・本人に合わせた自立に向けての活動 (手指訓練・クッキング・集団活動) ・農園協力による収穫体験 | 他事業所での活動を参考に、当事業所に落とし込み活動の幅を広げている。 また他事業所と比べても、法人内の強みで時期の野菜の収穫体験が盛んにできる。 | 収穫体験だけにとどまらずそこから食育、調理や実食に繋げていくことで本人のできるを伸ばしていく。 |
| 2 | 保護者と事業所の距離間 ・何気ない相談や普段の情報共有を行うことで連絡のしやすい環境作りを行っている。 | 何かあるごとに連絡を取り合いニーズの把握や児童の状況把握に努めるとともに、家族支援を提供しやすい環境作りをしている。 | 連絡体制の強化をすることで、レスポンスの速さを高め即時対応ができるように検討している。ICT化も取り入れることを検討している。 |
| 3 | 職員の資質向上に向けた取り組み ・研修会の参加を積極的に行い、支援の資質向上に努めています。 ・また法人内のグループホームや就労施設と情報共有を行い、多角的な視点からの支援ができるように取り組んでいます。 | 研修の情報収集を行い、現在や将来的に必要なかもしれない情報や技能の研修を積極的に参加している。 | 収集後の職場内共有にて深掘りすることで、さらなる向上に努める。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 他事業所など外部との関わりについて ・必要情報のやり取りなどはできているが、インクルーシブの観点から地域との交流を盛んに行っていきたいと考える。 | 地域の行事ごとの参加など、営業日と合わないことが多いため他に方法はないかを模索中。 | 周辺住民を招くなどの行事を計画するなど検討中であるが、安全計画の観点からまだまだ課題である。 |
| 2 | 職員の募集について ・必要人員は満たしているものの、手厚い支援を行うために人員補強は今後の課題である。 | 広報などの周知方法が時代とともに変化してきているため、時代に合わせたものにしていく必要があるのではないかと。 | 当事業所の認知を広げていくとともに、職員が集まりやすい事業所づくりをしていく。 |

| | | | |
|---|---|------------------------------------|---------------------------------------|
| 3 | ペアレントトレーニングについて ・ペアレントトレーニングについて専門的な知識のある職員がいないため今後の課題として挙げている | 現状の追加で研修をするためには上記に挙げる課題を克服してからになる。 | 回数を重ねることでニーズの把握をして、求められる交流会を実施していきたい。 |
|---|---|------------------------------------|---------------------------------------|